

令和6年中における自殺の状況

令和7年3月28日

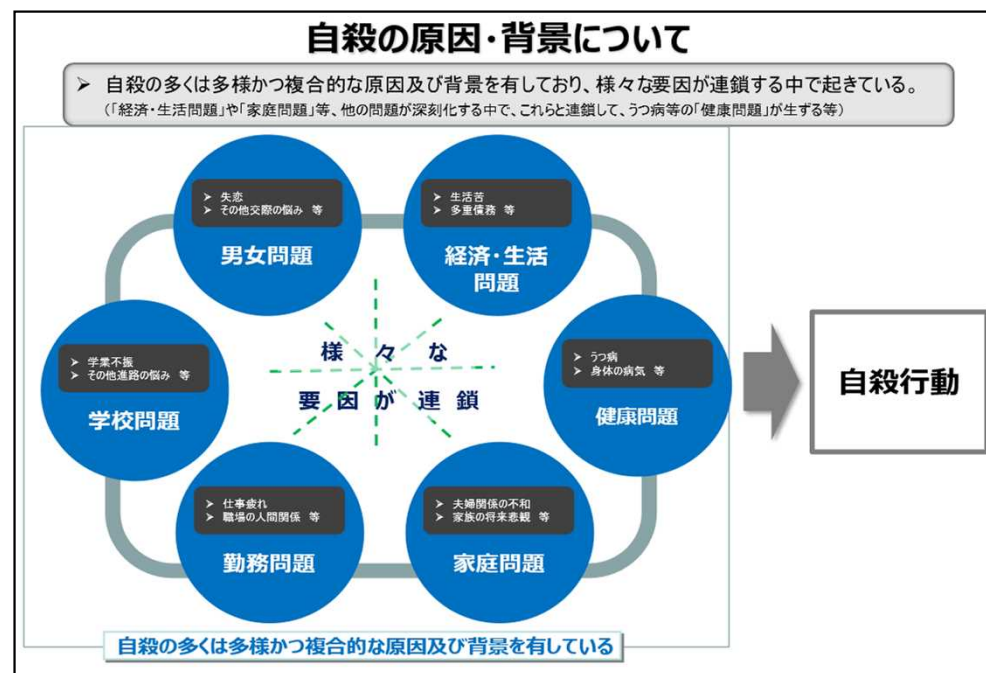
厚生労働省自殺対策推進室
警察庁生活安全局生活安全企画課

令和6年中における自殺の状況 目次

第1章 前年比較	1
図表1-1 年齢階級別自殺者数の前年比較	2
図表1-2 職業別自殺者数の前年比較	2
図表1-3 自殺の原因・動機（大分類）の前年比較	2
図表1-4 自殺の原因・動機（詳細項目）の前年比較	3
第2章 年次推移	5
図表2-1 自殺者数の年次推移	6
図表2-2 自殺死亡率の年次推移	7
図表2-3 月別自殺者数の年次推移	8
図表2-4 年齢階級別自殺者数の年次推移	9
図表2-5 年齢階級別自殺死亡率の年次推移	10
図表2-6 職業別自殺者数の年次推移	11
図表2-7 自殺の原因・動機（大分類）の年次推移	12
第3章 小中高生の自殺の状況	13
図表3-1 小中高生別自殺者数の年次推移	14
図表3-2 小中高生別、性別自殺者数の年次推移	16
図表3-3 小中高生別、年次別自殺者数の月別推移	17
図表3-4 小中高生別自殺の原因・動機の前年比較	18
図表3-5 都道府県別、小中高生別、性別の自殺者数	19
第4章 統計表	20
図表4-1 年齢階級別、職業別自殺者数	21
図表4-2 年齢階級別原因・動機	22
図表4-3 職業別原因・動機	23
図表4-4 都道府県別自殺者数及び自殺死亡率	24
図表4-5 都道府県別、性別、年齢階級別、職業別自殺者数、及び都道府県別の原因・動機	25
図表4-6 都道府県別、月別自殺者数	26
図表4-7 東日本大震災に関連する自殺者数	27

図表4-8 年齢階級別自殺死亡率の年次推移	28
図表4-9 職業別自殺者数の年次推移	28
図表4-10 自殺の原因・動機（大分類）の年次推移	28
図表4-11 自殺者数及び自殺死亡率の年次推移	29
図表4-12 年齢階級別自殺者数の年次推移	30
図表4-13 職業別自殺者数	31

※ 本資料の作成に用いる人口は、令和7年2月末までに取得可能な最新のデータに基づく。
 ※ 本資料では、「平成31年」を「令和元年」として記載している。



第 1 章

前年比較

- 令和6年の自殺者数は20,320人と、前年から1,517人減少した。
- 男性は1,061人減少、女性は456人減少となり、ほとんどの年齢階級で減少したが、20歳未満の女性は51人の増加となった。
- 職業別にみると、有職者（766人減）及び無職者（666人減）は減少し、学生・生徒等（16人増）は増加した。
- 学生・生徒等のうち小中高生の自殺者数は前年から16人増加の529人であり、統計のある1980（昭和55）年以降で最多となった。男性は2年連続で減少したが、女性は2年連続で増加し、統計のある1980（昭和55）年以降で最多となった。
- 原因・動機別にみると、学校問題は増加し、それ以外（家庭問題、健康問題、経済・生活問題、勤務問題、交際問題、その他）は減少した。

図表1-1 年齢階級別自殺者数の前年比較

(人)

		自殺者数	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳
令和6年	総数	20,320	800	2,465	2,399	3,214	3,799	2,584	2,685	2,346	28
	男	13,801	370	1,546	1,717	2,366	2,684	1,812	1,799	1,483	24
	女	6,519	430	919	682	848	1,115	772	886	863	4
令和5年	総数	21,837	810	2,521	2,587	3,625	4,194	2,798	2,901	2,370	31
	男	14,862	431	1,599	1,883	2,665	2,939	1,931	1,910	1,479	25
	女	6,975	379	922	704	960	1,255	867	991	891	6
差	総数	-1,517	-10	-56	-188	-411	-395	-214	-216	-24	-3
	男	-1,061	-61	-53	-166	-299	-255	-119	-111	4	-1
	女	-456	51	-3	-22	-112	-140	-95	-105	-28	-2

図表1-2 職業別自殺者数の前年比較

(人)

		有職者	学生・生徒等	うち小中高生			無職者	主婦・主夫	失業者	年金・雇用保険等受給者	その他	不詳	
				小学生	中学生	高校生							
令和6年	総数	8,092	1,077	529	15	163	351	10,800	870	1,114	5,492	3,324	351
	男	6,331	591	239	9	64	166	6,604	15	896	3,474	2,219	275
	女	1,761	486	290	6	99	185	4,196	855	218	2,018	1,105	76
令和5年	総数	8,858	1,019	513	13	153	347	11,466	1,058	1,141	5,797	3,470	494
	男	7,063	572	259	5	73	181	6,827	18	901	3,624	2,284	400
	女	1,795	447	254	8	80	166	4,639	1,040	240	2,173	1,186	94
差	総数	-766	58	16	2	10	4	-666	-188	-27	-305	-146	-143
	男	-732	19	-20	4	-9	-15	-223	-3	-5	-150	-65	-125
	女	-34	39	36	-2	19	19	-443	-185	-22	-155	-81	-18

※ 「無職者」のうちの「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「ホームレス」、「その他の無職者」等を足し合わせたもの。

図表1-3 自殺の原因・動機（大分類）の前年比較

(件)

		原因・動機不特定者数(不詳)	原因・動機特定者数	原因・動機特定者の原因・動機（大分類）（複数計上可）						
				家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他
令和6年	総数	1,985	18,335	4,297	12,029	5,092	2,564	868	572	1,704
	男	1,479	12,322	2,643	7,063	4,459	2,146	526	350	1,198
	女	506	6,013	1,654	4,966	633	418	342	222	506
令和5年	総数	2,388	19,449	4,708	12,403	5,181	2,875	877	524	1,776
	男	1,793	13,069	2,877	7,224	4,508	2,451	536	340	1,244
	女	595	6,380	1,831	5,179	673	424	341	184	532
差	総数	-403	-1,114	-411	-374	-89	-311	-9	48	-72
	男	-314	-747	-234	-161	-49	-305	-10	10	-46
	女	-89	-367	-177	-213	-40	-6	1	38	-26

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

原因・動機の詳細項目をみると、特に増加した項目は、「経済・生活問題」の「負債（多重債務）」（61件増）、「健康問題」の「身体障害の悩み」（22件増）及び「学校問題」の「学友との不和（いじめ以外）」（18件増）であり、特に減少した項目は、「健康問題」の「病気の悩み・影響（うつ病）」（132件減）及び「病気の悩み・影響（統合失調症）」（118件減）であった。

図表1-4 自殺の原因・動機（詳細項目）の前年比較

(件)

家庭問題		計	夫婦関係の不和(DV)	夫婦関係の不和(不倫・浮気)	夫婦関係の不和(その他の原因)	親子関係の不和	その他の家族関係の不和	家族の死亡	家族の将来悲観	介護・看病疲れ	子育ての悩み	家族からのしつけ・叱責	家族・同居人からの身体的虐待	家族・同居人からの心理的虐待	家族・同居人からの性的虐待	家族・同居人からのネグレクト	その他
令和6年	総数	4,297	99	190	763	562	433	638	554	339	170	172	8	9	2	6	352
	男	2,643	82	121	563	307	274	355	339	211	38	121	4	7	0	5	216
	女	1,654	17	69	200	255	159	283	215	128	132	51	4	2	2	1	136
令和5年	総数	4,708	93	213	860	594	465	674	597	348	198	160	5	13	3	3	482
	男	2,877	81	149	627	334	264	394	373	203	48	97	1	5	1	0	300
	女	1,831	12	64	233	260	201	280	224	145	150	63	4	8	2	3	182
差	総数	-411	6	-23	-97	-32	-32	-36	-43	-9	-28	12	3	-4	-1	3	-130
	男	-234	1	-28	-64	-27	10	-39	-34	8	-10	24	3	2	-1	5	-84
	女	-177	5	5	-33	-5	-42	3	-9	-17	-18	-12	0	-6	0	-2	-46

(件)

健康問題		計	病気の悩み(悪性新生物)	病気の悩み(てんかん)	病気の悩み(その他の身体疾患)	病気の悩み・影響(うつ病)	病気の悩み・影響(統合失調症)	病気の悩み・影響(アルコール依存症)	病気の悩み・影響(薬物乱用)	病気の悩み・影響(摂食障害)	病気の悩み・影響(その他の精神疾患)	身体障害の悩み	認知機能低下の悩み	その他
令和6年	総数	12,029	588	57	2,796	4,245	924	188	44	57	1,816	618	265	431
	男	7,063	436	37	1,955	2,172	471	143	23	21	946	423	163	273
	女	4,966	152	20	841	2,073	453	45	21	36	870	195	102	158
令和5年	総数	12,403	597	59	2,821	4,377	1,042	204	45	50	1,816	596	267	529
	男	7,224	407	41	1,957	2,233	536	153	24	13	946	405	161	348
	女	5,179	190	18	864	2,144	506	51	21	37	870	191	106	181
差	総数	-374	-9	-2	-25	-132	-118	-16	-1	7	0	22	-2	-98
	男	-161	29	-4	-2	-61	-65	-10	-1	8	0	18	2	-75
	女	-213	-38	2	-23	-71	-53	-6	0	-1	0	4	-4	-23

(件)

経済・生活問題		計	事業不振	失業	倒産	就職失敗	生活苦	負債(多重債務)	負債(連帯保証債務)	負債(ギャンブル等)	負債(その他)	借金の取立て苦	奨学金の返済苦	自殺による保険金支給	その他
令和6年	総数	5,092	482	282	30	201	1,578	853	17	398	699	84	23	29	416
	男	4,459	456	252	23	162	1,336	780	11	386	604	76	19	27	327
	女	633	26	30	7	39	242	73	6	12	95	8	4	2	89
令和5年	総数	5,181	558	281	28	186	1,667	792	24	389	719	79	6	38	414
	男	4,508	525	240	28	151	1,406	717	18	380	630	75	6	34	298
	女	673	33	41	0	35	261	75	6	9	89	4	0	4	116
差	総数	-89	-76	1	2	15	-89	61	-7	9	-20	5	17	-9	2
	男	-49	-69	12	-5	11	-70	63	-7	6	-26	1	13	-7	29
	女	-40	-7	-11	7	4	-19	-2	0	3	6	4	4	-2	-27

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

(件)

勤務問題		計	職場の人間関係 (上司とのトラブル)	職場の人間関係 (その他)	職場環境 の変化 (役割・地位の変化等)	職場環境 の変化 (その他)	仕事疲れ (長時間労働)	仕事疲れ (その他)	解雇・ 雇い止め	取引先等 との トラブル	仕事の 失敗	過重な ノルマ・ ノルマの 不達成	性別による 差別	その他
令和6年	総数	2,564	192	509	270	231	117	510	74	42	323	27	1	268
	男	2,146	155	380	251	198	98	420	68	39	288	25	1	223
	女	418	37	129	19	33	19	90	6	3	35	2	0	45
令和5年	総数	2,875	229	546	309	259	134	575	99	54	314	22	1	333
	男	2,451	198	427	277	226	119	486	85	51	291	18	1	272
	女	424	31	119	32	33	15	89	14	3	23	4	0	61
差	総数	-311	-37	-37	-39	-28	-17	-65	-25	-12	9	5	0	-65
	男	-305	-43	-47	-26	-28	-21	-66	-17	-12	-3	7	0	-49
	女	-6	6	10	-13	0	4	1	-8	0	12	-2	0	-16

(件)

交際問題		計	失恋	不倫・ 浮気	結婚に関 する悩み	交際相手 からの暴力 (DV)	ストー カー行為 等	その他
令和6年	総数	868	394	146	58	5	8	257
	男	526	253	84	30	2	8	149
	女	342	141	62	28	3	0	108
令和5年	総数	877	414	143	65	4	10	241
	男	536	264	77	47	0	8	140
	女	341	150	66	18	4	2	101
差	総数	-9	-20	3	-7	1	-2	16
	男	-10	-11	7	-17	2	0	9
	女	1	-9	-4	10	-1	-2	7

(件)

学校問題		計	学業不振	入試に関 する悩み	進路に関 する悩み (入試以外)	いじめ	学友との 不和 (いじめ以外)	教師との 人間関係	性別による 差別	その他
令和6年	総数	572	162	48	155	12	96	13	2	84
	男	350	118	28	99	4	41	9	2	49
	女	222	44	20	56	8	55	4	0	35
令和5年	総数	524	159	46	145	6	78	9	2	79
	男	340	111	31	103	3	37	4	1	50
	女	184	48	15	42	3	41	5	1	29
差	総数	48	3	2	10	6	18	4	0	5
	男	10	7	-3	-4	1	4	5	1	-1
	女	38	-4	5	14	5	14	-1	-1	6

その他		計	犯罪被害	犯罪発覚 等	SNS・ インター ネット上 のトラブル	性的少数 者である ことの悩み・ 被差別	孤独感	近隣との 関係	後追い 自殺	その他の 者からの 虐待・暴力 被害*	その他
令和6年	総数	1,704	25	288	42	23	652	64	97	3	510
	男	1,198	13	262	24	18	429	40	57	2	353
	女	506	12	26	18	5	223	24	40	1	157
令和5年	総数	1,776	25	294	26	28	663	69	117	8	546
	男	1,244	16	260	17	18	447	59	69	4	354
	女	532	9	34	9	10	216	10	48	4	192
差	総数	-72	0	-6	16	-5	-11	-5	-20	-5	-36
	男	-46	-3	2	7	0	-18	-19	-12	-2	-1
	女	-26	3	-8	9	-5	7	14	-8	-3	-35

*正式な項目名は「その他の者（家族、同居人、交際相手以外）からの虐待・暴力被害」である。

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖の中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

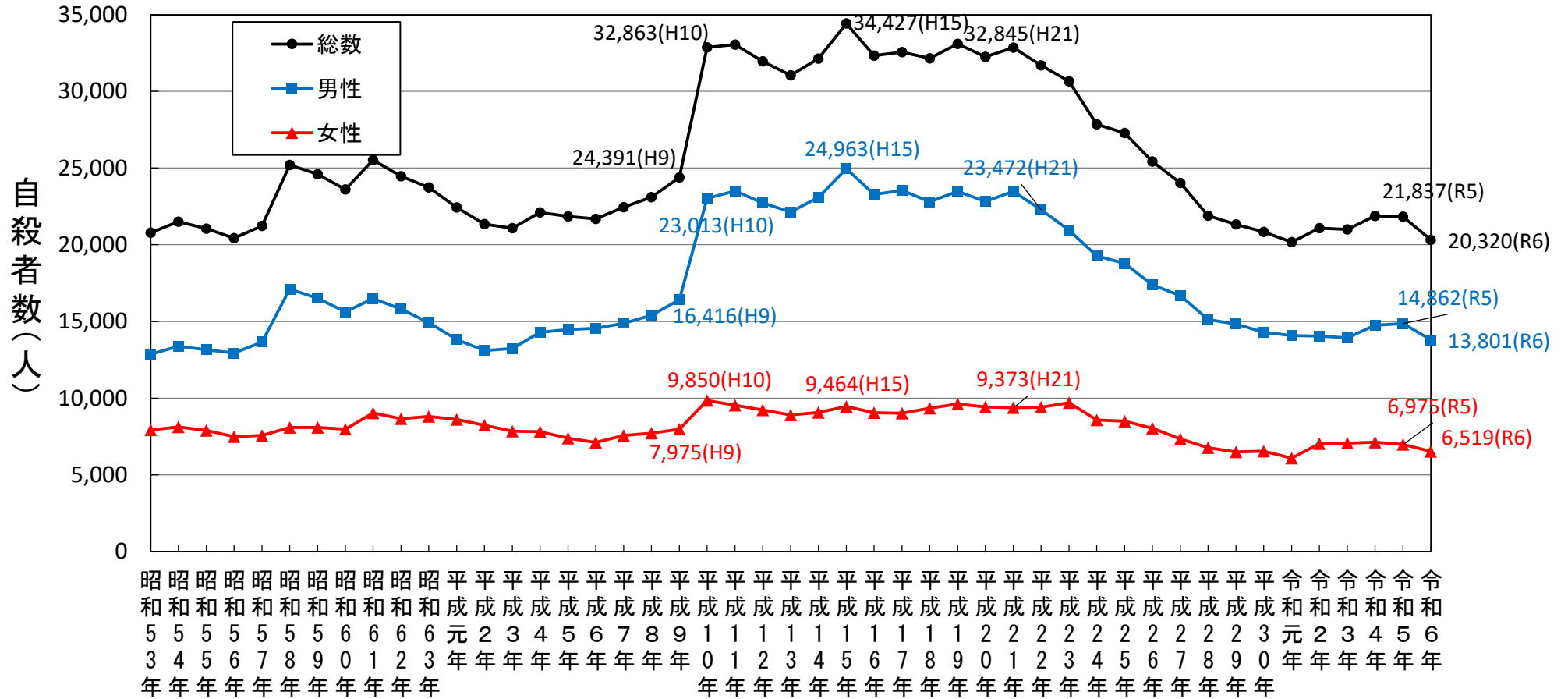
資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

第2章

年次推移

図表 2-1 自殺者数の年次推移

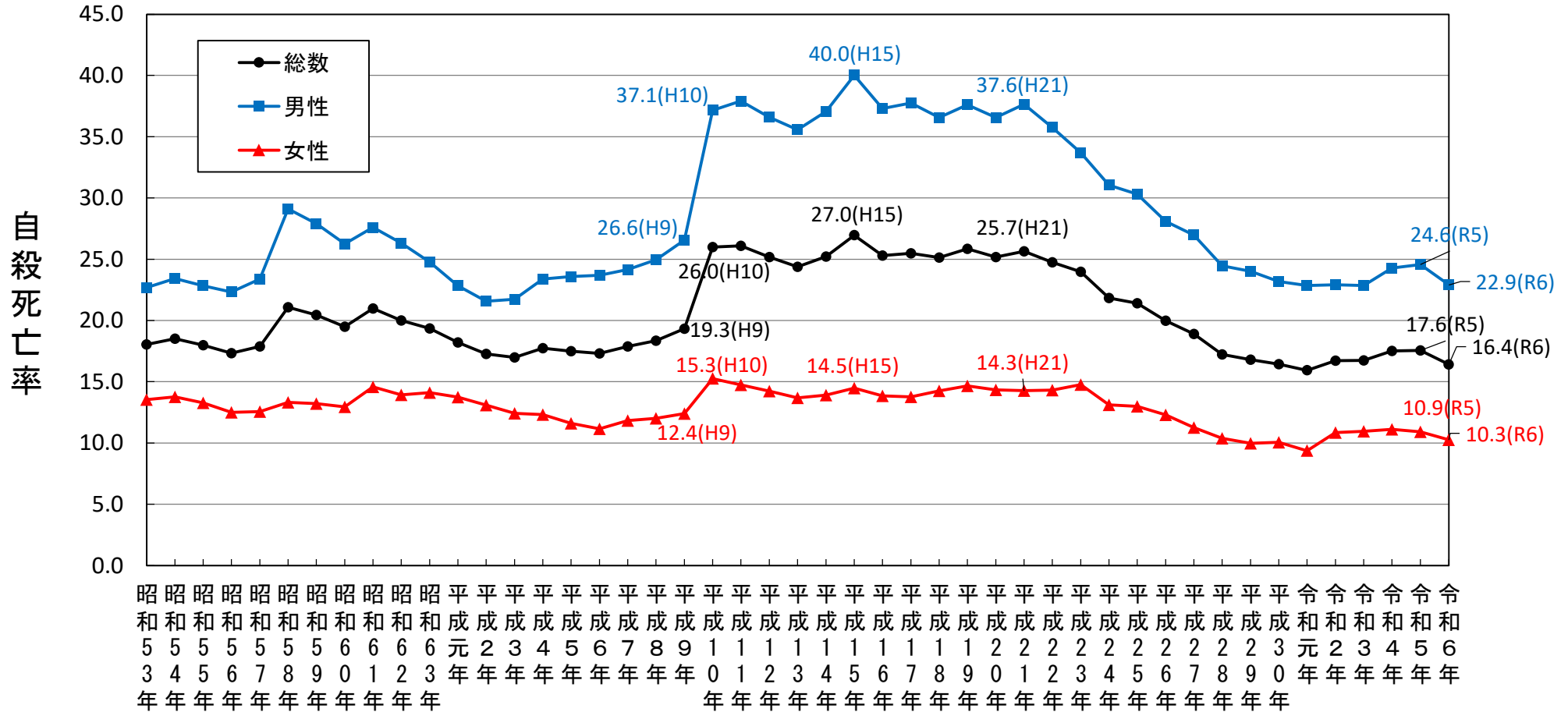
○令和6年の自殺者数は20,320人で、前年と比べ1,517人減少し、過去2番目に少ない数値となった。
 ○男女ともに減少しており、男性は3年ぶりの減少、女性は2年連続の減少となった。また、男性の自殺者数は、女性の約2.1倍である。



資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表 2-2 自殺死亡率の年次推移

○令和6年の自殺死亡率は16.4となり、前年と比べ1.2ポイント低下した。
 ○男女別にみると、男性は22.9で前年と比べ1.7ポイントの低下、女性は10.3で前年と比べ0.6ポイントの低下となった。

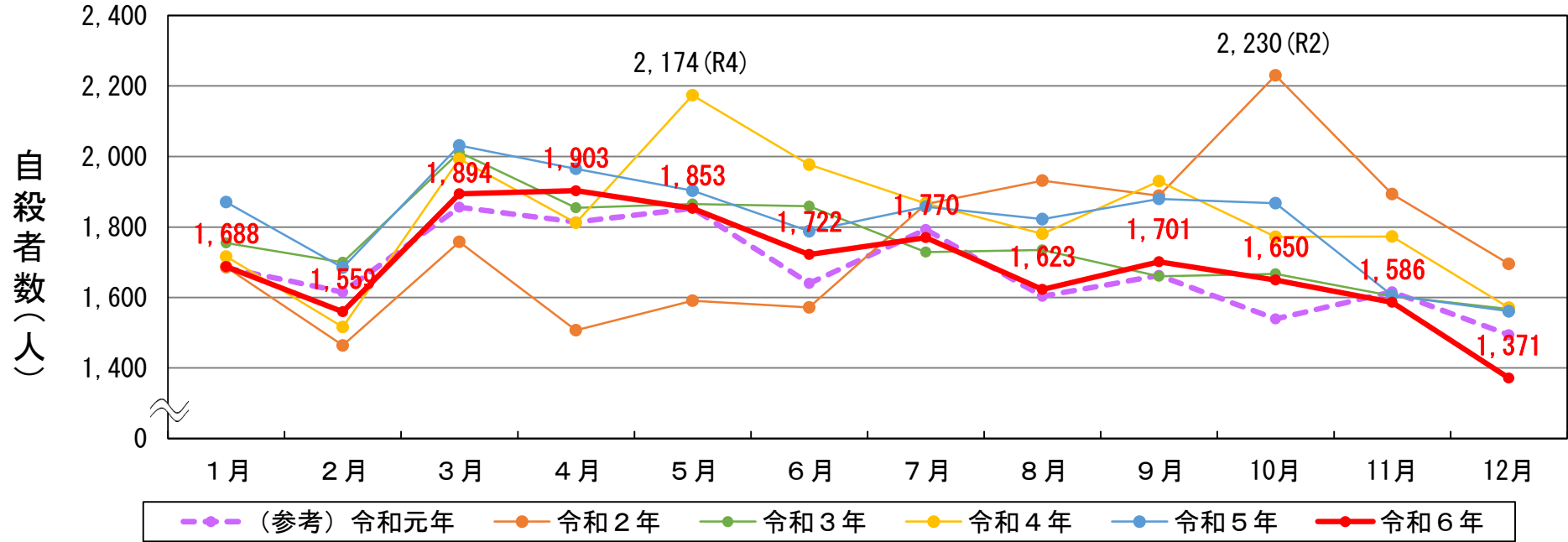


※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

資料：警察庁自殺統計原票データ、総務省「人口推計」より厚生労働省作成

図表 2-3 月別自殺者数の年次推移

○令和6年の月別の自殺者数は、4月（1,903人）が最も多く、12月（1,371人）が最も少なかった。
 ○令和6年の8月（1,623人）、10月（1,650人）、11月（1,586人）及び12月（1,371人）の自殺者数は、直近5年間で最少となった。

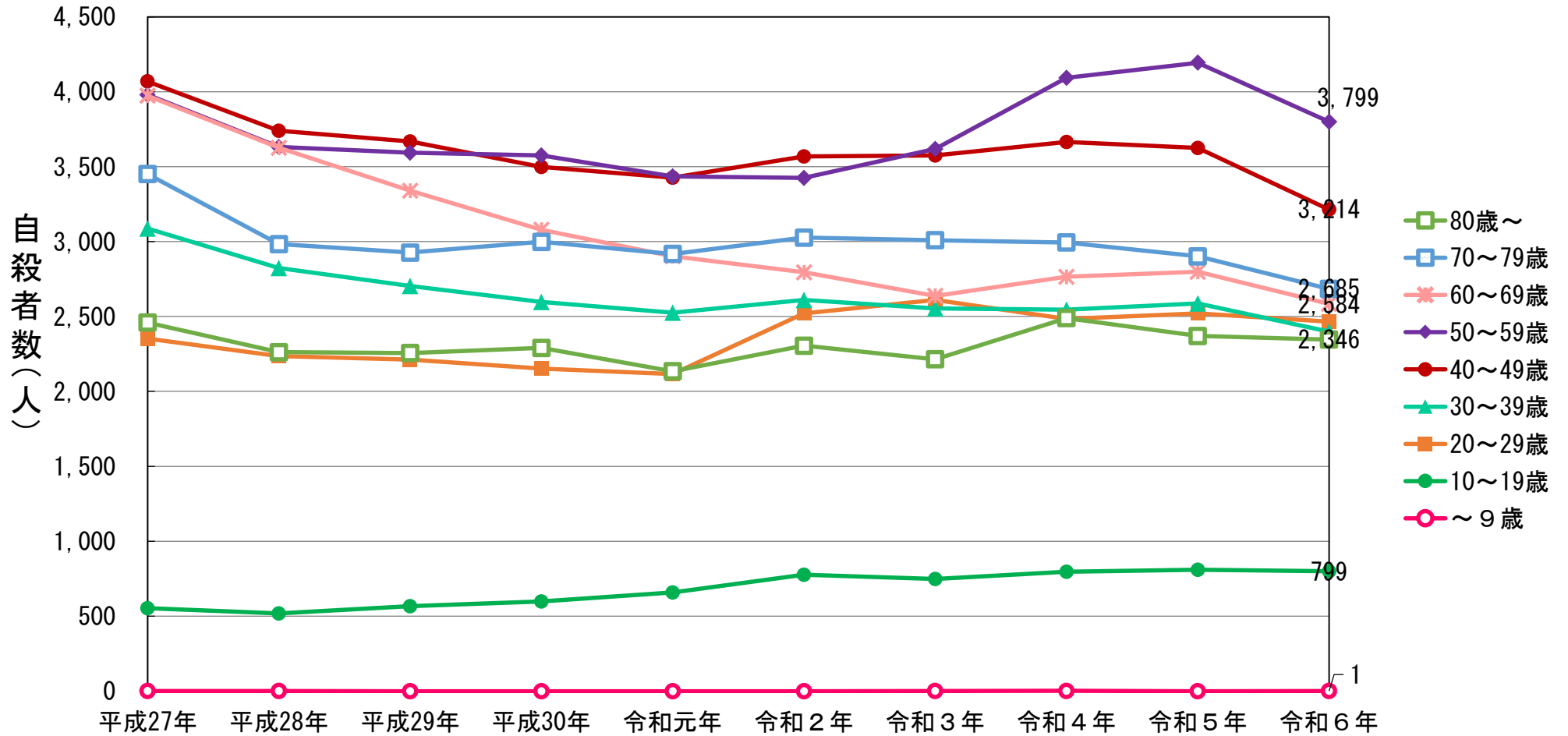


年次\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
(参考) 令和元年	1,684	1,615	1,856	1,814	1,853	1,640	1,793	1,603	1,662	1,539	1,616	1,494
令和2年	1,686	1,464	1,758	1,507	1,591	1,572	1,865	1,931	1,889	2,230	1,893	1,695
令和3年	1,755	1,700	2,012	1,854	1,865	1,859	1,729	1,735	1,660	1,667	1,604	1,567
令和4年	1,716	1,516	1,993	1,812	2,174	1,977	1,867	1,780	1,930	1,772	1,773	1,571
令和5年	1,871	1,685	2,031	1,965	1,903	1,788	1,857	1,822	1,880	1,868	1,606	1,561
令和6年	1,688	1,559	1,894	1,903	1,853	1,722	1,770	1,623	1,701	1,650	1,586	1,371
男性	1,141	1,044	1,291	1,317	1,246	1,172	1,187	1,111	1,187	1,138	1,043	924
女性	547	515	603	586	607	550	583	512	514	512	543	447

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表 2-4 年齢階級別自殺者数の年次推移

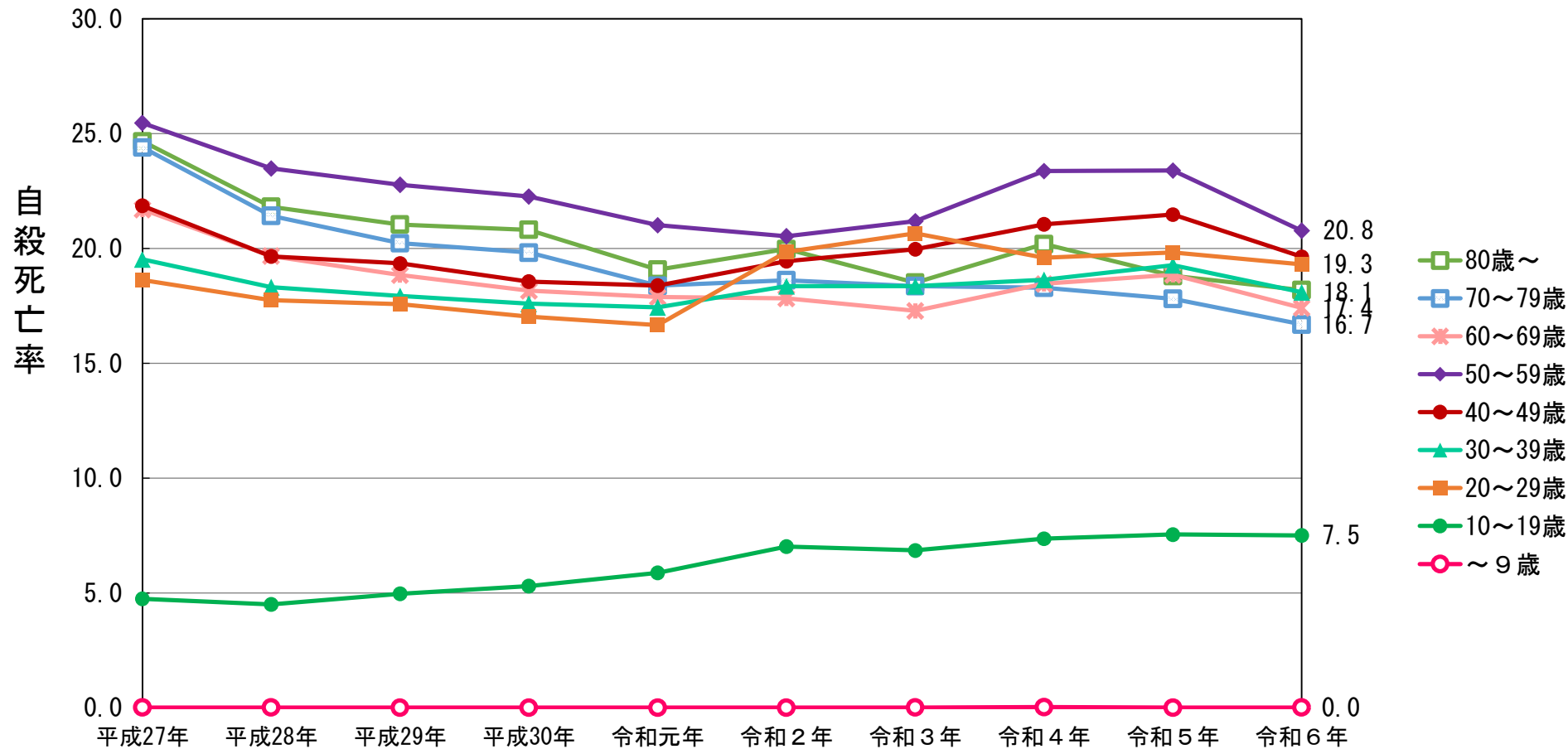
○令和6年は前年と比べ、ほとんどの年齢階級で減少した。
 ○最も減少した年齢階級は40歳代（411人減）であった。



資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表 2-5 年齢階級別自殺死亡率の年次推移

○令和6年は前年と比べ、多くの年齢階級で低下したが、9歳以下及び10歳代は横ばいとなった。
 ○最も低下した年齢階級は50歳代（-2.6ポイント）であった。

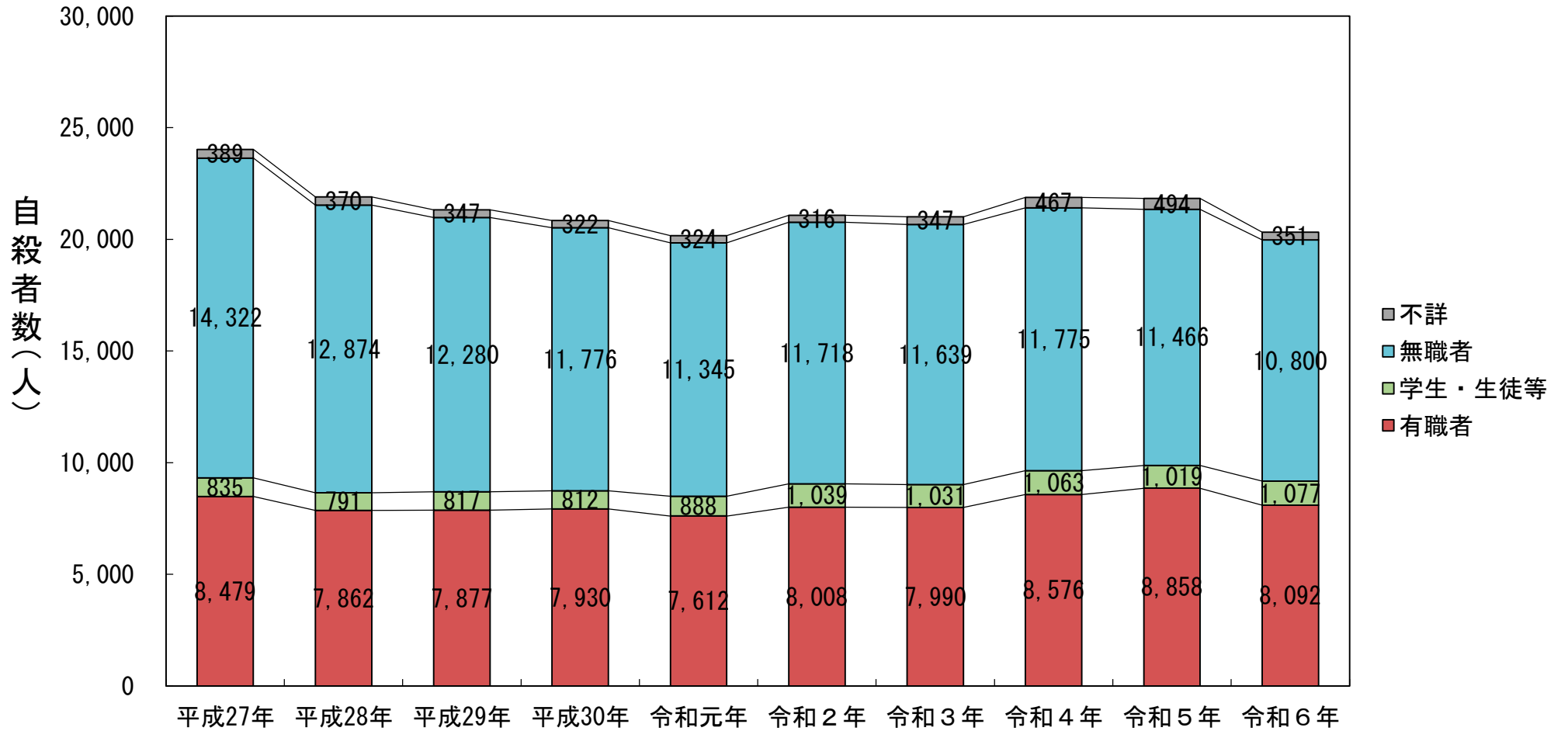


※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

資料：警察庁自殺統計原票データ、総務省「人口推計」より厚生労働省作成

図表 2-6 職業別自殺者数の年次推移

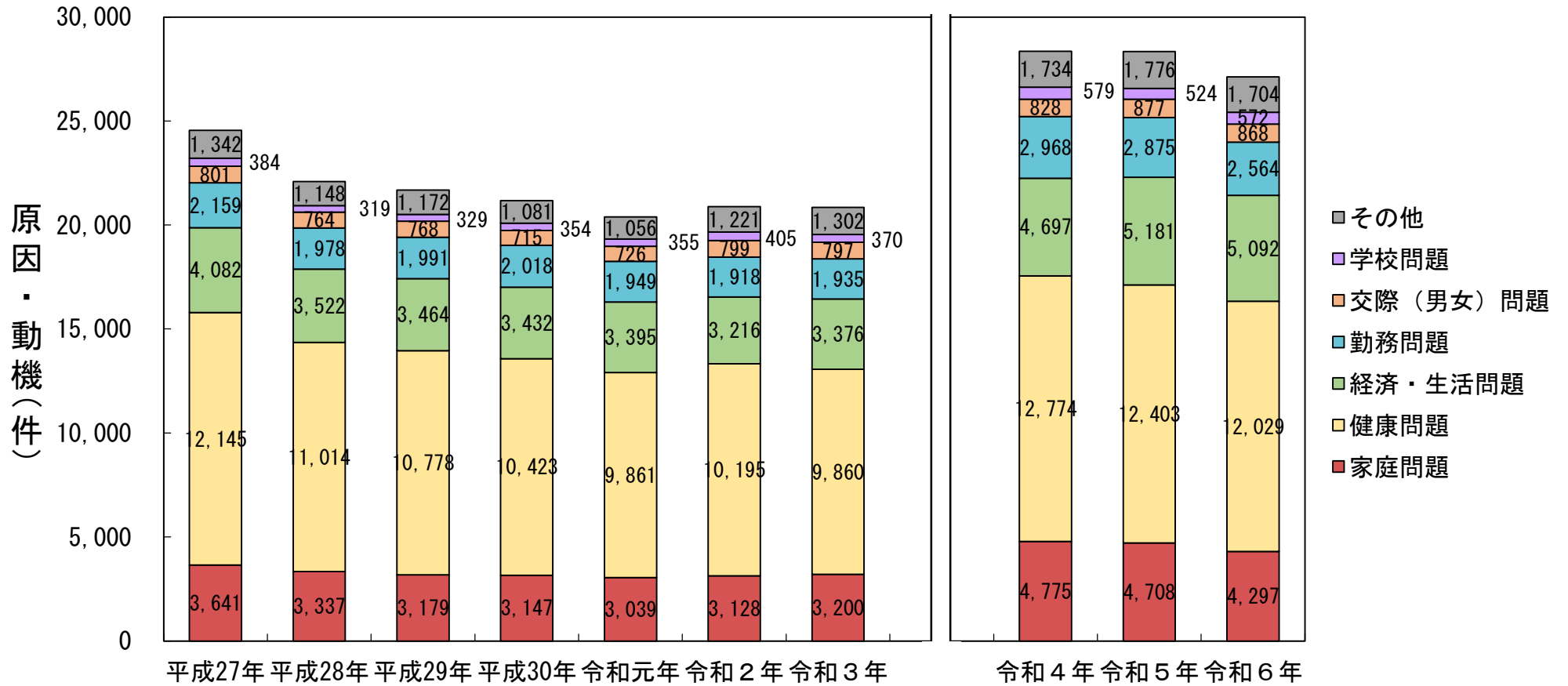
○有職者及び無職者は前年から減少したが、学生・生徒等は前年から増加した。



資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表 2-7 自殺の原因・動機（大分類）の年次推移

○学校問題は増加し、それ以外（家庭問題、健康問題、経済・生活問題、勤務問題、交際問題、その他）は減少した。



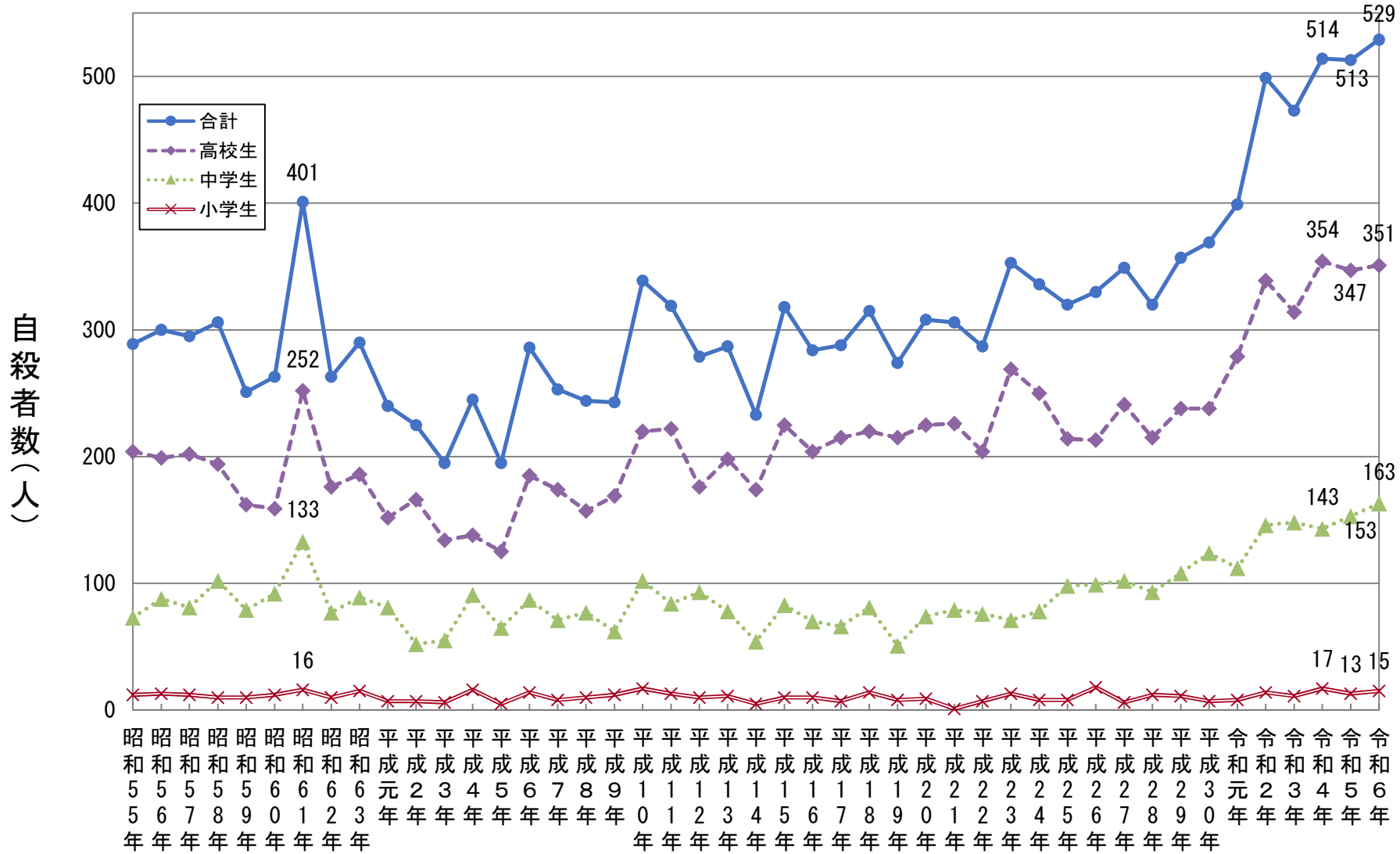
※ 自殺の原因・動機について、令和3年までは、遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者1人につき3つまで計上可能としていたが、令和4年からは、家族等の証言から考える場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能としている。

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

第3章

小中高生の自殺の状況

図表3-1 小中高生別自殺者数の年次推移

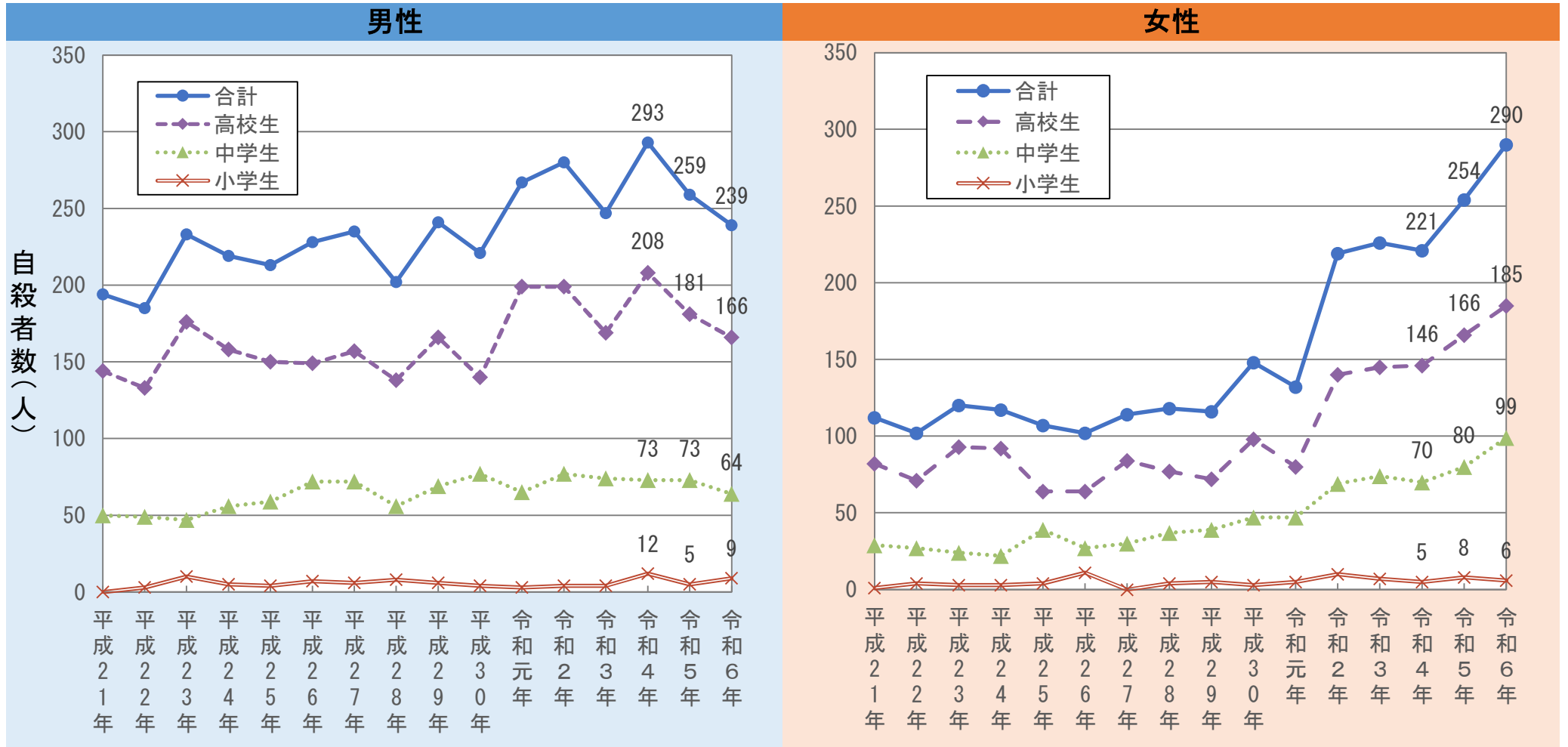


資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

(人)

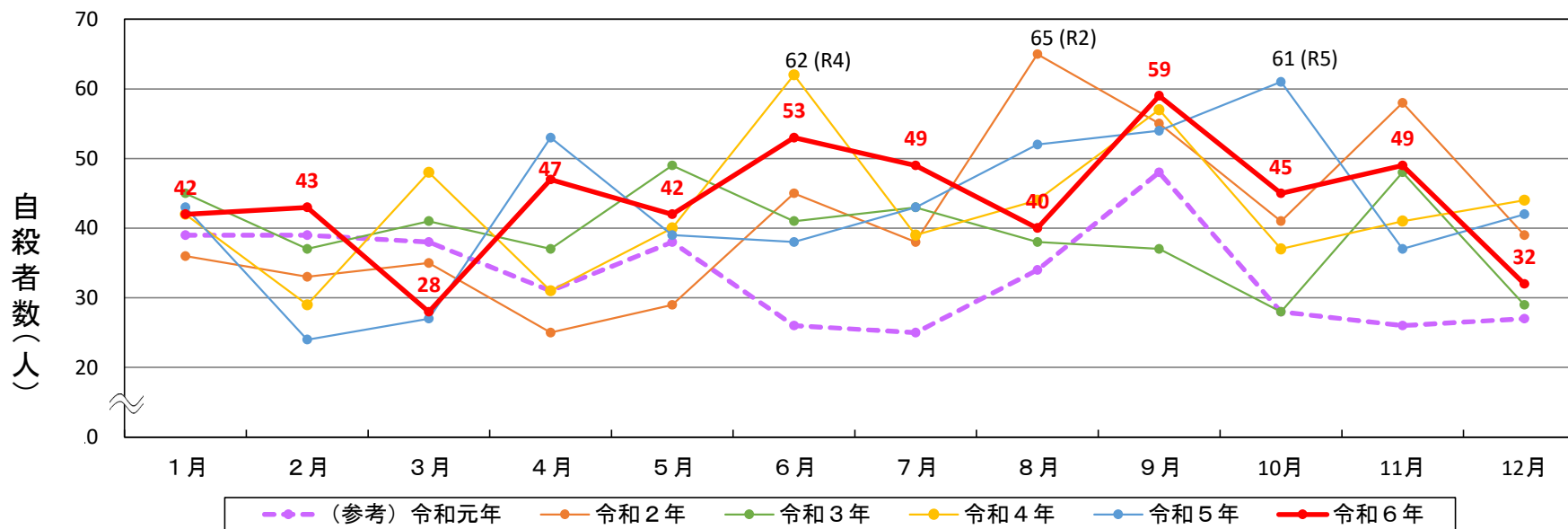
	合計	小学生	中学生	高校生
昭和55年	289	12	73	204
昭和56年	300	13	88	199
昭和57年	295	12	81	202
昭和58年	306	10	102	194
昭和59年	251	10	79	162
昭和60年	263	12	92	159
昭和61年	401	16	133	252
昭和62年	263	10	77	176
昭和63年	290	15	89	186
平成元年	240	7	81	152
平成2年	225	7	52	166
平成3年	195	6	55	134
平成4年	245	16	91	138
平成5年	195	5	65	125
平成6年	286	14	87	185
平成7年	253	8	71	174
平成8年	244	10	77	157
平成9年	243	12	62	169
平成10年	339	17	102	220
平成11年	319	13	84	222
平成12年	279	10	93	176
平成13年	287	11	78	198
平成14年	233	5	54	174
平成15年	318	10	83	225
平成16年	284	10	70	204
平成17年	288	7	66	215
平成18年	315	14	81	220
平成19年	274	8	51	215
平成20年	308	9	74	225
平成21年	306	1	79	226
平成22年	287	7	76	204
平成23年	353	13	71	269
平成24年	336	8	78	250
平成25年	320	8	98	214
平成26年	330	18	99	213
平成27年	349	6	102	241
平成28年	320	12	93	215
平成29年	357	11	108	238
平成30年	369	7	124	238
令和元年	399	8	112	279
令和2年	499	14	146	339
令和3年	473	11	148	314
令和4年	514	17	143	354
令和5年	513	13	153	347
令和6年	529	15	163	351

図表3-2 小中高生別、性別自殺者数の年次推移



資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表3-3 小中高生別、年次別自殺者数の月別推移



		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和6年	小中高生計	42	43	28	47	42	53	49	40	59	45	49	32	529
	うち小学生	5	0	0	1	1	0	1	0	4	1	1	1	15
	うち中学生	18	14	10	16	13	15	17	10	13	12	15	10	163
	うち高校生	19	29	18	30	28	38	31	30	42	32	33	21	351
令和5年	小中高生計	43	24	27	53	39	38	43	52	54	61	37	42	513
	うち小学生	3	1	0	2	1	0	1	0	0	3	1	1	13
	うち中学生	14	9	11	12	9	14	12	19	11	22	9	11	153
	うち高校生	26	14	16	39	29	24	30	33	43	36	27	30	347
対前年増減数(月別)	小中高生計	-1	19	1	-6	3	15	6	-12	5	-16	12	-10	16
	うち小学生	2	-1	0	-1	0	0	0	0	4	-2	0	0	2
	うち中学生	4	5	-1	4	4	1	5	-9	2	-10	6	-1	10
	うち高校生	-7	15	2	-9	-1	14	1	-3	-1	-4	6	-9	4
対前年増減率(月別)	小中高生計	-2.3%	79.2%	3.7%	-11.3%	7.7%	39.5%	14.0%	-23.1%	9.3%	-26.2%	32.4%	-23.8%	3.1%
	うち小学生	66.7%	-100.0%	-	-50.0%	0.0%	-	0.0%	-	-	-66.7%	0.0%	0.0%	15.4%
	うち中学生	28.6%	55.6%	-9.1%	33.3%	44.4%	7.1%	41.7%	-47.4%	18.2%	-45.5%	66.7%	-9.1%	6.5%
	うち高校生	-26.9%	107.1%	12.5%	-23.1%	-3.4%	58.3%	3.3%	-9.1%	-2.3%	-11.1%	22.2%	-30.0%	1.2%

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表3-4 小中高生別自殺の原因・動機の前年比較

(件)

		家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	計	学校問題								その他	不詳		
								学業不振	入試に関する悩み	進路に関する悩み(入試以外)	いじめ	学友との不和(いじめ以外)	教師との人間関係	性別による差別	学校問題その他				
令和6年	小学生	総計	5	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4
		男性	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
		女性	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	中学生	総計	52	41	1	0	7	81	14	12	9	5	23	2	0	16	18	25	
		男性	24	11	0	0	5	28	7	7	3	2	3	1	0	5	7	13	
		女性	28	30	1	0	2	53	7	5	6	3	20	1	0	11	11	12	
	高校生	総計	51	119	4	3	37	189	51	21	42	4	37	6	0	28	35	44	
		男性	23	40	3	2	23	98	29	10	20	0	17	5	0	17	20	22	
		女性	28	79	1	1	14	91	22	11	22	4	20	1	0	11	15	22	
	合計	総計	108	164	5	3	44	272	65	33	51	9	60	8	0	46	54	73	
		男性	50	54	3	2	28	127	36	17	23	2	20	6	0	23	28	37	
		女性	58	110	2	1	16	145	29	16	28	7	40	2	0	23	26	36	

(件)

		家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	計	学校問題								その他	不詳	
								学業不振	入試に関する悩み	進路に関する悩み(入試以外)	いじめ	学友との不和(いじめ以外)	教師との人間関係	性別による差別	学校問題その他			
令和5年	小学生	総計	6	1	0	0	0	3	1	0	0	0	1	0	0	1	4	3
		男性	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	2	2
		女性	5	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1
	中学生	総計	46	26	1	0	4	92	28	12	12	1	20	2	0	17	19	24
		男性	23	10	1	0	3	43	15	7	7	0	5	0	0	9	9	8
		女性	23	16	0	0	1	49	13	5	5	1	15	2	0	8	10	16
	高校生	総計	64	120	4	4	29	166	36	24	41	0	27	4	1	33	36	61
		男性	37	53	2	2	7	109	22	18	29	0	16	3	0	21	21	26
		女性	27	67	2	2	22	57	14	6	12	0	11	1	1	12	15	35
	合計	総計	116	147	5	4	33	261	65	36	53	1	48	6	1	51	59	88
		男性	61	63	3	2	10	154	38	25	36	0	21	3	0	31	32	36
		女性	55	84	2	2	23	107	27	11	17	1	27	3	1	20	27	52

		家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	計	学校問題								その他	不詳	
								学業不振	入試に関する悩み	進路に関する悩み(入試以外)	いじめ	学友との不和(いじめ以外)	教師との人間関係	性別による差別	学校問題その他			
前年差	小学生	総計	-1	3	0	0	0	-1	-1	0	0	0	-1	0	0	1	-3	1
		男性	2	3	0	0	0	-1	-1	0	0	0	0	0	0	0	-1	0
		女性	-3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	1	-2	1
	中学生	総計	6	15	0	0	3	-11	-14	0	-3	4	3	0	0	-1	-1	1
		男性	1	1	-1	0	2	-15	-8	0	-4	2	-2	1	0	-4	-2	5
		女性	5	14	1	0	1	4	-6	0	1	2	5	-1	0	3	1	-4
	高校生	総計	-13	-1	0	-1	8	23	15	-3	1	4	10	2	-1	-5	-1	-17
		男性	-14	-13	1	0	16	-11	7	-8	-9	0	1	2	0	-4	-1	-4
		女性	1	12	-1	-1	-8	34	8	5	10	4	9	0	-1	-1	0	-13
	合計	総計	-8	17	0	-1	11	11	0	-3	-2	8	12	2	-1	-5	-5	-15
		男性	-11	-9	0	0	18	-27	-2	-8	-13	2	-1	3	0	-8	-4	1
		女性	3	26	0	-1	-7	38	2	5	11	6	13	-1	-1	3	-1	-16

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

図表3-5 都道府県別、小中高生別、性別の自殺者数

都道府県 (住居地)	合計	小学生		中学生		高校生	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性
		北海道	25	*	*	*	11
青森県	4	*	*	*	*	*	3
岩手県	4	*	*	*	*	*	3
宮城県	11	*	*	*	*	4	5
秋田県	4	*	*	*	*	*	*
山形県	*	*	*	*	*	*	*
福島県	3	*	*	*	3	*	*
茨城県	14	*	*	*	*	*	6
栃木県	8	*	*	*	*	*	3
群馬県	10	*	*	*	*	*	5
埼玉県	43	*	*	*	7	16	11
千葉県	26	*	*	3	4	7	12
東京都	75	*	*	9	13	23	27
神奈川県	39	*	*	*	9	13	14
新潟県	4	*	*	*	*	3	*
富山県	4	*	*	*	*	*	*
石川県	3	*	*	*	*	*	*
福井県	*	*	*	*	*	*	*
山梨県	4	*	*	*	*	*	*
長野県	11	*	*	3	*	5	3
岐阜県	6	*	*	*	*	*	*
静岡県	13	*	*	*	*	5	6
愛知県	32	*	*	*	6	9	14
三重県	8	*	*	*	*	4	*
滋賀県	9	*	*	*	*	*	4
京都府	7	*	*	*	*	*	4
大阪府	32	*	*	6	6	12	8
兵庫県	26	*	*	*	7	8	8
奈良県	9	*	*	*	*	3	4
和歌山県	4	*	*	*	*	*	*
鳥取県	*	*	*	*	*	*	*
島根県	3	*	*	*	*	*	*
岡山県	6	*	*	*	*	3	*
広島県	7	*	*	*	*	*	3
山口県	5	*	*	*	*	*	3
徳島県	*	*	*	*	*	*	*
香川県	5	*	*	*	*	3	*
愛媛県	3	*	*	*	*	*	*
高知県	3	*	*	*	*	*	*
福岡県	27	*	*	9	4	7	7
佐賀県	*	*	*	*	*	*	*
長崎県	5	*	*	*	3	*	*
熊本県	5	*	*	*	*	*	*
大分県	4	*	*	*	*	3	*
宮崎県	*	*	*	*	*	*	*
鹿児島県	3	*	*	*	*	*	*
沖縄県	7	*	*	*	*	4	*

※ 自殺者数は生前の住居地に基づいて集計している。

※ 各欄の数値が2人以下の場合、該当部分の数値を非公表としている。なお、3人以上の欄であっても、数値を表示することで他の非公表の数値が明らかになる場合、非公表とすることがある。

第 4 章

統計表

図表4-1 年齢階級別、職業別自殺者数

職業別		年齢階級別									合計	
		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳		
合計	計	800	2,465	2,399	3,214	3,799	2,584	2,685	2,346	28	20,320	
	男	370	1,546	1,717	2,366	2,684	1,812	1,799	1,483	24	13,801	
	女	430	919	682	848	1,115	772	886	863	4	6,519	
有職者	計	75	1,263	1,481	1,871	1,951	942	416	93	0	8,092	
	男	39	814	1,157	1,517	1,578	787	357	82	0	6,331	
	女	36	449	324	354	373	155	59	11	0	1,761	
無職	学生・生徒等	計	649	418	9	0	1	0	0	0	0	1,077
		男	296	286	8	0	1	0	0	0	0	591
		女	353	132	1	0	0	0	0	0	0	486
	無職者	計	73	737	861	1,261	1,780	1,594	2,251	2,242	1	10,800
		男	34	419	515	780	1,054	982	1,428	1,391	1	6,604
		女	39	318	346	481	726	612	823	851	0	4,196
	主婦・主夫	計	0	30	70	148	276	183	111	52	0	870
		男	0	2	2	0	4	1	3	3	0	15
		女	0	28	68	148	272	182	108	49	0	855
	失業者	計	2	151	177	242	352	148	38	4	0	1,114
		男	2	111	128	193	295	128	35	4	0	896
		女	0	40	49	49	57	20	3	0	0	218
	年金・雇用 保険等受給者	計	4	94	158	270	363	779	1,839	1,985	0	5,492
		男	0	36	90	174	217	497	1,213	1,247	0	3,474
		女	4	58	68	96	146	282	626	738	0	2,018
その他	計	67	462	456	601	789	484	263	201	1	3,324	
	男	32	270	295	413	538	356	177	137	1	2,219	
	女	35	192	161	188	251	128	86	64	0	1,105	
不詳	計	3	47	48	82	67	48	18	11	27	351	
	男	1	27	37	69	51	43	14	10	23	275	
	女	2	20	11	13	16	5	4	1	4	76	

※ 「無職者」のうちの「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「ホームレス」、「その他の無職者」等を足し合わせたもの。

図表4-2 年齢階級別原因・動機

原因・動機		年齢階級別									合計
		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	
家庭問題	計	148	327	567	806	873	534	493	549	0	4,297
	男	75	172	381	545	533	334	282	321	0	2,643
	女	73	155	186	261	340	200	211	228	0	1,654
健康問題	計	286	1,047	1,115	1,604	2,049	1,724	2,153	2,051	0	12,029
	男	94	482	652	945	1,188	1,040	1,375	1,287	0	7,063
	女	192	565	463	659	861	684	778	764	0	4,966
経済・生活問題	計	31	552	705	1,030	1,349	819	463	143	0	5,092
	男	19	464	636	932	1,194	728	383	103	0	4,459
	女	12	88	69	98	155	91	80	40	0	633
勤務問題	計	34	433	488	672	680	187	60	10	0	2,564
	男	26	312	399	581	601	163	55	9	0	2,146
	女	8	121	89	91	79	24	5	1	0	418
交際問題	計	85	358	192	117	83	19	8	6	0	868
	男	45	196	117	86	55	17	5	5	0	526
	女	40	162	75	31	28	2	3	1	0	342
学校問題	計	346	221	2	2	0	0	1	0	0	572
	男	169	177	1	2	0	0	1	0	0	350
	女	177	44	1	0	0	0	0	0	0	222
その他	計	84	266	200	261	279	188	225	201	0	1,704
	男	42	176	153	201	213	140	158	115	0	1,198
	女	42	90	47	60	66	48	67	86	0	506

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

図表4-3 職業別原因・動機

職業別 原因・動機		有職者	無職					不詳	
			学生・生徒等	無職者	主婦・主夫	失業者	年金・雇用保険 等受給者		その他
家庭問題	計	1,840	154	2,277	306	180	1,082	709	26
	男	1,332	75	1,222	9	139	623	451	14
	女	508	79	1,055	297	41	459	258	12
健康問題	計	3,274	337	8,349	751	566	4,885	2,147	69
	男	2,231	129	4,660	8	397	2,976	1,279	43
	女	1,043	208	3,689	743	169	1,909	868	26
経済・ 生活問題	計	2,631	66	2,264	63	703	635	863	131
	男	2,423	55	1,860	1	623	501	735	121
	女	208	11	404	62	80	134	128	10
勤務問題	計	2,284	16	257	6	153	31	67	7
	男	1,923	9	208	1	131	26	50	6
	女	361	7	49	5	22	5	17	1
交際問題	計	544	118	195	7	50	56	82	11
	男	352	66	105	1	35	26	43	3
	女	192	52	90	6	15	30	39	8
学校問題	計	8	534	29	0	2	1	26	1
	男	4	324	22	0	2	1	19	0
	女	4	210	7	0	0	0	7	1
その他	計	650	116	919	43	109	459	308	19
	男	511	62	610	2	88	301	219	15
	女	139	54	309	41	21	158	89	4

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

※ 「無職者」のうちの「その他」は、「利子・配当・家賃等生活者」、「ホームレス」、「その他の無職者」等を足し合わせたもの。

図表4-4 都道府県別自殺者数及び自殺死亡率

都道府県	令和6年		令和5年		前年差	
	自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率	自殺者数	自殺死亡率
北海道	976	19.2	1,052	20.7	-76	-1.5
青森県	240	20.3	223	18.8	+17	+1.5
岩手県	266	22.9	265	22.8	+1	+0.1
宮城県	380	16.8	392	17.3	-12	-0.5
秋田県	186	20.4	194	21.2	-8	-0.8
山形県	155	15.1	162	15.8	-7	-0.7
福島県	362	20.5	390	22.1	-28	-1.6
茨城県	427	15.1	510	18.1	-83	-3.0
栃木県	317	16.7	355	18.7	-38	-2.0
群馬県	379	19.9	382	20.1	-3	-0.2
埼玉県	1,189	16.2	1,316	18.0	-127	-1.8
千葉県	923	14.8	975	15.6	-52	-0.8
東京都	2,193	15.6	2,414	17.1	-221	-1.5
神奈川県	1,342	14.5	1,366	14.8	-24	-0.3
新潟県	454	21.4	439	20.6	+15	+0.8
富山県	164	16.3	167	16.6	-3	-0.3
石川県	149	13.4	208	18.8	-59	-5.4
福井県	108	14.5	109	14.7	-1	-0.2
山梨県	174	21.9	215	27.0	-41	-5.1
長野県	347	17.3	346	17.3	+1	+0.0
岐阜県	342	17.7	393	20.4	-51	-2.7
静岡県	587	16.5	689	19.4	-102	-2.9
愛知県	1,201	16.1	1,196	16.0	+5	+0.1
三重県	289	16.7	305	17.7	-16	-1.0
滋賀県	250	17.8	252	17.9	-2	-0.1
京都府	352	13.9	410	16.2	-58	-2.3
大阪府	1,279	14.6	1,383	15.8	-104	-1.2
兵庫県	845	15.7	995	18.5	-150	-2.8
奈良県	189	14.6	196	15.1	-7	-0.5
和歌山県	159	17.8	224	25.1	-65	-7.3
鳥取県	65	12.1	72	13.4	-7	-1.3
島根県	111	17.1	122	18.8	-11	-1.7
岡山県	292	15.8	302	16.4	-10	-0.6
広島県	439	16.0	438	16.0	+1	+0.0
山口県	252	19.4	207	15.9	+45	+3.5
徳島県	112	16.1	100	14.4	+12	+1.7
香川県	165	17.8	187	20.2	-22	-2.4
愛媛県	222	17.2	251	19.4	-29	-2.2
高知県	129	19.4	119	17.9	+10	+1.5
福岡県	853	16.7	951	18.6	-98	-1.9
佐賀県	111	14.0	129	16.2	-18	-2.2
長崎県	214	16.9	226	17.8	-12	-0.9
熊本県	263	15.4	279	16.3	-16	-0.9
大分県	179	16.3	177	16.1	+2	+0.2
宮崎県	192	18.4	220	21.1	-28	-2.7
鹿児島県	257	16.6	268	17.3	-11	-0.7
沖縄県	240	16.3	266	18.1	-26	-1.8

※ 自殺者数は発見された都道府県別に計上している。

※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

※ 人口は、総務省「人口推計」の「各年10月1日現在人口」（2023年）による。

図表4-5 都道府県別、性別、年齢階級別、職業別自殺者数、及び都道府県別の原因・動機

都道府県	性別		年齢階級別										職業					原因・動機						
	男性	女性	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	有職	無職	学生・生徒等	無職者	不詳	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	
北海道	645	331	35	114	118	173	176	110	142	107	1	382	576	47	529	18	208	447	280	136	57	18	90	
青森県	189	51	6	20	41	32	42	40	26	33	0	108	131	8	123	1	67	158	116	44	8	8	28	
岩手県	206	60	8	27	25	53	49	38	32	34	0	118	148	7	141	0	52	135	70	36	9	8	24	
宮城県	252	128	17	48	50	63	71	59	34	38	0	155	219	17	202	6	120	267	136	68	12	3	45	
秋田県	132	54	9	13	12	25	32	23	31	40	1	69	115	8	107	2	48	112	47	17	4	5	11	
山形県	109	46	3	14	11	27	28	35	15	22	0	71	83	4	79	1	33	93	42	27	3	1	15	
福島県	266	96	7	38	35	70	75	48	46	43	0	146	202	9	193	14	90	186	121	48	20	5	38	
茨城県	301	126	20	54	53	68	79	56	52	43	2	180	241	24	217	6	111	191	105	58	21	12	38	
栃木県	218	99	14	35	32	51	64	36	40	44	1	123	183	15	168	11	74	161	68	38	4	6	18	
群馬県	268	111	16	43	50	56	71	67	39	36	1	166	205	15	190	8	84	238	140	43	19	8	36	
埼玉県	776	413	54	145	142	169	245	143	163	127	1	436	739	76	663	14	107	723	147	41	27	12	43	
千葉県	606	317	46	106	111	142	187	120	114	94	3	354	565	45	520	4	191	608	242	113	51	26	74	
東京都	1,373	820	114	409	377	339	399	237	208	180	0	854	1,236	191	1,045	103	341	1,070	323	235	107	70	149	
神奈川県	883	459	60	196	174	205	285	154	139	129	0	507	822	95	727	13	313	876	353	175	63	60	109	
新潟県	318	136	7	27	50	48	80	68	78	96	0	177	276	11	265	1	98	254	107	53	14	6	53	
富山県	111	53	5	19	13	26	33	18	27	23	0	76	86	7	79	2	43	106	45	26	6	7	19	
石川県	96	53	4	14	11	27	23	25	29	15	1	66	78	5	73	5	17	59	19	7	0	1	3	
福井県	73	35	3	10	11	20	24	8	12	20	0	49	59	7	52	0	30	69	21	18	3	3	11	
山梨県	128	46	5	20	22	29	28	22	26	19	3	77	90	11	79	7	34	91	41	24	9	4	18	
長野県	248	99	12	38	41	58	67	37	50	44	0	151	194	15	179	2	103	249	115	69	22	12	42	
岐阜県	236	106	8	44	38	43	64	54	53	37	1	145	190	14	176	7	46	126	90	33	22	6	29	
静岡県	421	166	18	64	52	108	116	74	87	65	3	238	341	21	320	8	126	347	161	77	33	16	69	
愛知県	814	387	50	162	149	181	230	139	132	153	5	528	656	59	597	17	275	781	358	205	40	47	98	
三重県	203	86	10	31	37	48	53	36	39	35	0	112	167	11	156	10	63	181	80	38	13	12	40	
滋賀県	166	84	10	36	30	46	44	28	27	29	0	102	145	15	130	3	82	163	56	53	7	8	51	
京都府	228	124	14	64	31	60	65	36	46	36	0	128	213	31	182	11	67	205	103	57	22	18	31	
大阪府	847	432	53	156	156	198	254	156	169	137	0	447	829	78	751	3	286	1,084	435	154	68	45	110	
兵庫県	571	274	34	91	96	114	156	128	109	117	0	312	518	42	476	15	143	488	155	77	34	10	50	
奈良県	124	65	9	20	29	30	37	17	30	16	1	67	109	14	95	13	42	94	45	26	9	8	13	
和歌山県	107	52	8	15	15	30	19	29	28	0	0	62	95	7	88	2	46	79	37	11	2	7	13	
鳥取県	51	14	0	6	4	16	15	11	5	8	0	28	37	2	35	0	17	23	19	10	3	2	5	
島根県	81	30	6	6	13	19	22	15	16	14	0	49	61	6	55	1	33	64	35	20	3	6	14	
岡山県	210	82	12	24	35	54	51	38	44	33	1	121	163	12	151	8	41	111	51	38	8	8	13	
広島県	284	155	12	44	52	78	73	51	78	51	0	176	261	20	241	2	121	263	128	79	14	14	51	
山口県	181	71	14	20	25	35	39	43	40	36	0	92	154	16	138	6	63	153	55	26	8	11	20	
徳島県	87	25	1	6	9	13	26	10	25	22	0	47	65	2	63	0	15	60	30	17	0	1	5	
香川県	112	53	7	11	16	31	34	24	13	29	0	63	102	8	94	0	38	104	41	28	8	7	18	
愛媛県	159	63	7	30	26	45	39	27	26	22	0	101	116	9	107	5	53	127	48	22	5	7	19	
高知県	102	27	5	8	14	22	24	18	25	12	1	57	71	4	67	1	29	96	44	18	8	2	10	
福岡県	565	288	37	108	104	154	154	86	124	86	0	352	490	45	445	11	230	536	246	113	45	24	59	
佐賀県	84	27	4	9	12	17	23	19	14	13	0	54	57	5	52	0	17	63	33	14	3	5	9	
長崎県	155	59	6	19	27	31	24	34	46	26	1	83	129	6	123	2	27	139	33	27	6	5	29	
熊本県	188	75	5	27	33	40	35	37	44	41	1	107	152	7	145	4	62	139	60	37	3	3	17	
大分県	128	51	6	18	21	30	22	23	30	29	0	76	101	5	96	2	45	100	44	23	10	5	11	
宮崎県	143	49	3	19	10	29	29	31	35	36	0	85	107	6	101	0	47	109	42	24	6	10	13	
鹿児島県	174	83	3	13	29	34	39	40	66	33	0	102	154	3	151	1	54	139	49	30	17	2	21	
沖縄県	182	58	13	24	27	42	43	46	30	15	0	93	146	12	134	1	65	162	76	31	12	8	22	

※ 自殺者数は発見された都道府県別に計上している。

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機は、遺書等の生前の言動を裏付ける資料がある場合に加え、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能である。このため、原因・動機特定者数と原因・動機の件数の和は一致するとは限らない。

図表4-6 都道府県別、月別自殺者数

都道府県	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	976	74	69	86	92	69	78	92	98	70	95	80	73
青森県	240	20	19	20	22	24	22	18	21	18	19	17	20
岩手県	266	21	20	20	30	32	21	25	23	17	15	21	21
宮城県	380	27	27	49	32	31	29	36	27	28	35	37	22
秋田県	186	17	10	20	25	19	14	19	20	11	9	15	7
山形県	155	11	16	20	14	18	9	9	12	15	8	15	8
福島県	362	29	26	40	32	35	26	33	23	33	33	29	23
茨城県	427	36	31	56	37	49	35	28	29	32	26	38	30
栃木県	317	29	19	35	31	32	26	28	22	23	27	23	22
群馬県	379	34	24	34	34	30	38	29	37	38	23	32	26
埼玉県	1,189	88	90	109	99	109	102	122	105	94	92	93	86
千葉県	923	80	74	86	83	83	85	78	75	76	89	56	58
東京都	2,193	171	162	202	194	190	193	177	199	201	180	177	147
神奈川県	1,342	121	112	111	137	117	100	119	114	112	106	112	81
新潟県	454	43	40	40	32	40	46	35	25	37	44	40	32
富山県	164	12	9	9	24	16	20	15	9	13	13	10	14
石川県	149	15	11	10	17	10	13	13	9	19	7	12	13
福井県	108	8	16	11	9	5	5	10	11	13	10	7	3
山梨県	174	23	12	19	16	17	17	13	13	8	16	9	11
長野県	347	34	28	30	41	35	22	29	30	20	23	21	34
岐阜県	342	32	28	28	24	40	23	33	20	28	30	24	32
静岡県	587	46	44	51	55	54	49	56	44	60	34	44	50
愛知県	1,201	105	93	108	120	95	90	121	100	118	83	95	73
三重県	289	20	23	22	18	37	31	26	20	32	26	23	11
滋賀県	250	22	19	27	18	22	18	24	16	14	25	20	25
京都府	352	28	30	26	28	38	35	37	25	28	30	18	29
大阪府	1,279	110	84	134	128	133	123	100	96	91	112	99	69
兵庫県	845	69	65	79	74	74	62	67	62	72	89	68	64
奈良県	189	12	16	22	21	14	10	16	15	15	12	21	15
和歌山県	159	16	15	15	22	14	16	15	12	6	8	8	12
鳥取県	65	4	9	12	3	5	3	4	3	3	7	5	7
島根県	111	5	8	10	11	6	9	10	10	10	9	10	13
岡山県	292	30	25	24	21	31	30	29	21	25	25	19	12
広島県	439	39	37	38	49	42	45	31	29	40	32	31	26
山口県	252	20	16	21	28	22	31	30	10	16	21	14	23
徳島県	112	9	8	10	10	15	12	6	11	9	7	9	6
香川県	165	18	12	14	12	16	11	15	13	17	18	8	11
愛媛県	222	22	20	20	20	18	26	11	20	18	9	20	18
高知県	129	7	11	17	9	12	14	13	8	12	13	8	5
福岡県	853	71	67	77	91	72	55	70	59	83	80	66	62
佐賀県	111	8	11	5	14	11	8	11	5	9	11	8	10
長崎県	214	12	14	24	15	23	23	17	17	23	16	24	6
熊本県	263	19	14	26	26	20	29	31	24	17	18	25	14
大分県	179	12	19	18	19	18	17	13	14	16	13	11	9
宮崎県	192	17	16	17	15	16	16	13	25	16	12	18	11
鹿児島県	257	23	22	22	33	21	19	22	17	17	25	19	17
沖縄県	240	19	18	20	18	21	16	21	25	28	15	27	10

※ 自殺者数は発見された都道府県別に計上している。

図表 4-7 東日本大震災に関連する自殺者数

1. 全国合計及び男女別

(人)

	合計	男	女
平成23年	55	42	13
平成24年	24	18	6
平成25年	38	23	15
平成26年	22	11	11
平成27年	23	13	10
平成28年	22	15	7
平成29年	26	17	9
平成30年	9	8	1
令和元年	16	10	6
令和2年	5	2	3
令和3年	6	2	4
令和4年	2	2	0
令和5年	4	4	0
令和6年	0	0	0
累計	252	167	85

※平成23年の数字は本計上を始めた6月から12月までを足し上げたものであり、平成24年以降は1月から12月までを足し上げたものである（以降の表についても同様）。

2. 年齢（10歳階級）別

(人)

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳
平成23年	1	4	4	4	11	19	7	5	0
平成24年	0	2	4	3	5	5	2	3	0
平成25年	0	4	3	6	13	2	3	7	0
平成26年	1	1	1	4	5	7	2	1	0
平成27年	0	1	0	4	2	5	7	4	0
平成28年	0	1	5	4	4	5	2	1	0
平成29年	2	2	2	2	12	3	2	1	0
平成30年	0	1	1	1	1	0	3	2	0
令和元年	1	1	2	0	3	6	3	0	0
令和2年	0	0	0	1	0	1	2	1	0
令和3年	0	0	1	1	2	1	1	0	0
令和4年	0	1	0	0	0	0	1	0	0
令和5年	0	0	0	0	1	1	1	1	0
令和6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 職業別

(人)

	有職者	無職						不詳
		学生・生徒等	無職者	主婦・主夫	失業者	年金・雇用保険等受給者	その他	
平成23年	23	1	31	3	6	14	8	0
平成24年	8	0	16	0	3	7	6	0
平成25年	11	0	27	6	3	7	11	0
平成26年	4	1	17	3	1	6	7	0
平成27年	5	1	17	1	0	10	6	0
平成28年	9	0	13	2	3	7	1	0
平成29年	6	1	18	3	1	5	9	1
平成30年	2	0	7	0	0	4	3	0
令和元年	7	0	9	1	0	1	7	0
令和2年	1	0	4	1	0	1	2	0
令和3年	1	0	5	1	0	2	2	0
令和4年	0	0	2	0	0	1	1	0
令和5年	0	0	4	0	0	3	1	0
令和6年	0	0	0	0	0	0	0	0

※「その他」は、令和3年までは、「利子・配当・家賃等生活者」、「浮浪者」、「その他の無職者」、令和4年からは、「利子・配当・家賃等生活者」、「ホームレス」、「その他の無職者（ひきこもり）」、「その他の無職者（ひきこもり以外）」。

※「年金・雇用保険等受給者」は、令和3年までは「年金・雇用保険等生活者」、令和4年からは、「年金受給者（老齢・遺族給付）」、「年金受給者（障害給付）」、「雇用保険受給者」、「生活保護受給者」。

4. 原因・動機

(件)

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際（男女）問題	学校問題	その他	不詳
平成23年	11	17	18	7	0	0	10	16
平成24年	5	11	5	2	0	0	4	5
平成25年	5	22	9	5	1	0	3	8
平成26年	5	11	3	2	1	0	1	6
平成27年	6	13	2	0	1	0	2	8
平成28年	5	13	4	4	1	0	3	5
平成29年	10	10	3	1	0	0	4	10
平成30年	1	5	3	2	0	0	1	3
令和元年	4	9	3	3	1	0	1	1
令和2年	0	4	0	0	0	0	1	1
令和3年	3	1	1	1	0	0	1	1
令和4年	0	2	0	0	0	0	0	0
令和5年	2	2	1	0	0	0	0	0
令和6年	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機について、令和3年までは、遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者1人につき3つまで計上可能としていたが、令和4年からは、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能としている。

5. 都道府県別

(人)

	3県			その他						
	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	埼玉県	東京都	神奈川県	新潟県	大阪府	京都府
平成23年	17	22	10	1	1	2	1	0	1	0
平成24年	8	3	13	0	0	0	0	0	0	0
平成25年	4	10	23	0	0	0	0	0	0	1
平成26年	3	4	15	0	0	0	0	0	0	0
平成27年	3	1	19	0	0	0	0	0	0	0
平成28年	6	8	7	0	0	1	0	0	0	0
平成29年	7	5	12	0	0	0	1	1	0	0
平成30年	2	3	4	0	0	0	0	0	0	0
令和元年	3	1	12	0	0	0	0	0	0	0
令和2年	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0
令和3年	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0
令和4年	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
令和6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
累計	59	64	119	1	1	3	2	1	1	1

図表 4-8 年齢階級別自殺死亡率の年次推移

	～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
平成27年	0.0	4.7	18.6	19.5	21.9	25.5	21.7	24.4	24.7
平成28年	0.0	4.5	17.8	18.3	19.7	23.5	19.7	21.4	21.8
平成29年	0.0	5.0	17.6	17.9	19.4	22.8	18.8	20.2	21.1
平成30年	0.0	5.3	17.0	17.6	18.6	22.3	18.2	19.8	20.8
令和元年	0.0	5.9	16.7	17.4	18.4	21.0	17.9	18.4	19.1
令和2年	0.0	7.0	19.8	18.4	19.5	20.5	17.8	18.6	20.0
令和3年	0.0	6.8	20.7	18.4	20.0	21.2	17.3	18.4	18.5
令和4年	0.0	7.4	19.6	18.6	21.1	23.4	18.5	18.3	20.2
令和5年	0.0	7.5	19.8	19.3	21.5	23.4	18.9	17.8	18.8
令和6年	0.0	7.5	19.3	18.1	19.6	20.8	17.4	16.7	18.2

※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

※ 人口は、総務省「人口推計」による。

- ・令和2年以前の人口：「我が国の推計人口（大正9年～平成12年）」及び「長期時系列データ（平成12年～令和2年）」
- ・令和3年から令和5年の人口：「各年10月1日現在人口」
- ・令和6年の人口：「各月1日現在人口」（令和6年10月概算値）

図表 4-10 自殺の原因・動機（大分類）の年次推移

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交男女問題	学校問題	その他
平成27年	3,641	12,145	4,082	2,159	801	384	1,342
平成28年	3,337	11,014	3,522	1,978	764	319	1,148
平成29年	3,179	10,778	3,464	1,991	768	329	1,172
平成30年	3,147	10,423	3,432	2,018	715	354	1,081
令和元年	3,039	9,861	3,395	1,949	726	355	1,056
令和2年	3,128	10,195	3,216	1,918	799	405	1,221
令和3年	3,200	9,860	3,376	1,935	797	370	1,302

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他
令和4年	4,775	12,774	4,697	2,968	828	579	1,734
令和5年	4,708	12,403	5,181	2,875	877	524	1,776
令和6年	4,297	12,029	5,092	2,564	868	572	1,704

※ 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていることに留意が必要である。

※ 自殺の原因・動機について、令和3年までは、遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機を自殺者1人につき3つまで計上可能としていたが、令和4年からは、家族等の証言から考えうる場合も含め、自殺者1人につき4つまで計上可能としている。

図表 4-9 職業別自殺者数の年次推移

	有職者	学生・生徒等	無職者	不詳
平成27年	8,479	835	14,322	389
平成28年	7,862	791	12,874	370
平成29年	7,877	817	12,280	347
平成30年	7,930	812	11,776	322
令和元年	7,612	888	11,345	324
令和2年	8,008	1,039	11,718	316
令和3年	7,990	1,031	11,639	347
令和4年	8,576	1,063	11,775	467
令和5年	8,858	1,019	11,466	494
令和6年	8,092	1,077	10,800	351

図表 4-11 自殺者数及び自殺死亡率の年次推移

区分 年次別	自殺者			自殺死亡率		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性
昭和53年	20,788	12,859	7,929	18.0	22.7	13.6
昭和54年	21,503	13,386	8,117	18.5	23.4	13.8
昭和55年	21,048	13,155	7,893	18.0	22.8	13.3
昭和56年	20,434	12,942	7,492	17.3	22.3	12.5
昭和57年	21,228	13,654	7,574	17.9	23.4	12.6
昭和58年	25,202	17,116	8,086	21.1	29.1	13.3
昭和59年	24,596	16,508	8,088	20.4	27.9	13.2
昭和60年	23,599	15,624	7,975	19.5	26.3	13.0
昭和61年	25,524	16,497	9,027	21.0	27.6	14.6
昭和62年	24,460	15,802	8,658	20.0	26.3	13.9
昭和63年	23,742	14,934	8,808	19.3	24.8	14.1
平成元年	22,436	13,818	8,618	18.2	22.8	13.7
平成2年	21,346	13,102	8,244	17.3	21.6	13.1
平成3年	21,084	13,242	7,842	17.0	21.7	12.4
平成4年	22,104	14,296	7,808	17.7	23.4	12.3
平成5年	21,851	14,468	7,383	17.5	23.6	11.6
平成6年	21,679	14,560	7,119	17.3	23.7	11.2
平成7年	22,445	14,874	7,571	17.9	24.2	11.8
平成8年	23,104	15,393	7,711	18.4	24.9	12.0
平成9年	24,391	16,416	7,975	19.3	26.6	12.4
平成10年	32,863	23,013	9,850	26.0	37.1	15.3
平成11年	33,048	23,512	9,536	26.1	37.9	14.8
平成12年	31,957	22,727	9,230	25.2	36.6	14.2
平成13年	31,042	22,144	8,898	24.4	35.6	13.7
平成14年	32,143	23,080	9,063	25.2	37.0	13.9
平成15年	34,427	24,963	9,464	27.0	40.0	14.5
平成16年	32,325	23,272	9,053	25.3	37.3	13.8
平成17年	32,552	23,540	9,012	25.5	37.8	13.8
平成18年	32,155	22,813	9,342	25.1	36.6	14.3
平成19年	33,093	23,478	9,615	25.8	37.6	14.7
平成20年	32,249	22,831	9,418	25.2	36.6	14.3
平成21年	32,845	23,472	9,373	25.7	37.6	14.3
平成22年	31,690	22,283	9,407	24.7	35.8	14.3
平成23年	30,651	20,955	9,696	24.0	33.7	14.8
平成24年	27,858	19,273	8,585	21.8	31.0	13.1
平成25年	27,283	18,787	8,496	21.4	30.3	13.0
平成26年	25,427	17,386	8,041	20.0	28.1	12.3
平成27年	24,025	16,681	7,344	18.9	27.0	11.3
平成28年	21,897	15,121	6,776	17.2	24.5	10.4
平成29年	21,321	14,826	6,495	16.8	24.0	10.0
平成30年	20,840	14,290	6,550	16.4	23.2	10.1
令和元年	20,169	14,078	6,091	15.9	22.9	9.4
令和2年	21,081	14,055	7,026	16.7	22.9	10.8
令和3年	21,007	13,939	7,068	16.7	22.8	11.0
令和4年	21,881	14,746	7,135	17.5	24.3	11.1
令和5年	21,837	14,862	6,975	17.6	24.6	10.9
令和6年	20,320	13,801	6,519	16.4	22.9	10.3

※ 自殺死亡率は、人口10万人当たりの自殺者数である。

※ 人口は、総務省「人口推計」による。
 ・令和2年以前の人口：「我が国の推計人口（大正9年～平成12年）」及び「長期時系列データ（平成12年～令和2年）」
 ・令和3年から令和5年の人口：「各年10月1日現在人口」
 ・令和6年の人口：「各月1日現在人口」（令和6年10月概算値）

図表4-12 年齢階級別自殺者数の年次推移

	～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	合計
昭和53年		866	3,741	3,597	3,641	2,753			6,024	166	20,788
昭和54年		919	3,654	3,808	3,796	2,977			6,163	186	21,503
昭和55年		678	3,261	3,791	3,911	3,138			6,166	103	21,048
昭和56年		620	2,777	3,653	3,996	3,304			5,985	99	20,434
昭和57年		599	2,832	3,787	4,284	3,616			6,025	85	21,228
昭和58年		657	3,050	4,099	5,460	4,846			7,004	86	25,202
昭和59年		572	2,737	3,855	5,290	4,912			7,147	83	24,596
昭和60年		557	2,548	3,519	4,936	4,815			7,143	81	23,599
昭和61年		802	2,824	3,687	4,948	5,385			7,794	84	25,524
昭和62年		577	2,588	3,447	4,696	5,129			7,943	80	24,460
昭和63年		603	2,479	3,180	4,459	4,886			8,044	91	23,742
平成元年		534	2,357	2,865	4,202	4,296			8,075	107	22,436
平成2年		467	2,226	2,543	3,982	4,176			7,853	99	21,346
平成3年		454	2,215	2,391	3,953	4,423			7,576	72	21,084
平成4年		524	2,313	2,391	4,186	4,708			7,912	70	22,104
平成5年		446	2,251	2,473	4,146	4,846			7,525	164	21,851
平成6年		580	2,494	2,410	3,806	4,732			7,438	219	21,679
平成7年		515	2,509	2,467	3,999	5,031			7,739	185	22,445
平成8年		492	2,457	2,501	4,147	5,013			8,244	250	23,104
平成9年		469	2,534	2,767	4,200	5,422			8,747	252	24,391
平成10年		720	3,472	3,614	5,359	7,898			11,494	306	32,863
平成11年		674	3,475	3,797	5,363	8,288			11,123	328	33,048
平成12年		598	3,301	3,685	4,818	8,245			10,997	313	31,957
平成13年		586	3,095	3,622	4,643	7,883			10,891	322	31,042
平成14年		502	3,018	3,935	4,813	8,462			11,119	294	32,143
平成15年		613	3,353	4,603	5,419	8,614			11,529	296	34,427
平成16年		589	3,247	4,333	5,102	7,772			10,994	288	32,325
平成17年		608	3,409	4,606	5,208	7,586			10,894	241	32,552
平成18年		623	3,395	4,497	5,008	7,246			11,120	266	32,155
平成19年		548	3,309	4,767	5,096	7,046	5,710	3,909	2,488	220	33,093
平成20年		611	3,438	4,850	4,970	6,363	5,735	3,697	2,361	224	32,249
平成21年	0	565	3,470	4,794	5,261	6,491	5,958	3,671	2,405	230	32,845
平成22年	1	551	3,240	4,596	5,165	5,959	5,908	3,673	2,401	196	31,690
平成23年	2	620	3,304	4,455	5,053	5,375	5,547	3,685	2,429	181	30,651
平成24年	1	586	3,000	3,781	4,616	4,668	4,976	3,661	2,411	158	27,858
平成25年	2	545	2,801	3,705	4,589	4,484	4,716	3,785	2,533	123	27,283
平成26年	2	536	2,684	3,413	4,234	4,181	4,325	3,508	2,457	87	25,427
平成27年	1	553	2,352	3,087	4,069	3,979	3,973	3,451	2,459	101	24,025
平成28年	1	519	2,235	2,824	3,739	3,631	3,626	2,983	2,262	77	21,897
平成29年	0	567	2,213	2,703	3,668	3,593	3,339	2,926	2,256	56	21,321
平成30年	0	599	2,152	2,597	3,498	3,575	3,079	2,998	2,290	52	20,840
令和元年	0	659	2,117	2,526	3,426	3,435	2,902	2,917	2,134	53	20,169
令和2年	0	777	2,521	2,610	3,568	3,425	2,795	3,026	2,305	54	21,081
令和3年	1	749	2,611	2,554	3,575	3,618	2,637	3,009	2,214	39	21,007
令和4年	2	796	2,483	2,545	3,665	4,093	2,765	2,994	2,490	48	21,881
令和5年	0	810	2,521	2,587	3,625	4,194	2,798	2,901	2,370	31	21,837
令和6年	1	799	2,465	2,399	3,214	3,799	2,584	2,685	2,346	28	20,320

図表4-13 職業別自殺者数

	総数		
	男性	女性	
自殺者	20,320	13,801	6,519
有職者	8,092	6,331	1,761
管理的職業従事者	1,781	1,594	187
議員・知事・課長以上の公務員	33	31	2
会社・公団等の役員	262	232	30
会社・公団等の部・課長	93	86	7
小売店自営者	84	73	11
不動産業自営者	55	43	12
飲食店自営者	132	95	37
農林漁業自営者	229	211	18
製造業自営者	73	71	2
土木・建築業自営者	307	303	4
その他の自営者	513	449	64
専門的・技術的職業従事者	975	687	288
研究者	12	10	2
情報処理・通信技術者	105	96	9
医師	53	42	11
歯科医師	16	15	1
獣医師	2	1	1
薬剤師	12	4	8
保健師	4	0	4
助産師	0	0	0
看護師(准看護師を含む)	94	24	70
その他の保健医療従事者	95	46	49
社会福祉専門職業従事者	45	27	18
弁護士	15	15	0
公認会計士	1	1	0
税理士	14	11	3
デイトレーダー・FXトレーダー	5	5	0
小中高等学校教員	65	45	20
特別支援学校教員	8	7	1
大学教員	15	12	3
その他の教員	46	26	20
著述家	1	1	0
記者・編集者	3	3	0
美術家・デザイナー・写真家・映像撮影者	33	19	14
芸能人	5	5	0
プロスポーツ選手	5	4	1
その他の専門的・技術的職業従事者	321	268	53
事務従事者			
事務員	577	298	279
販売従事者	648	446	202
販売店員	311	165	146
露店・行商・廃品回収	15	13	2
営業職業従事者	192	169	23
その他の販売従事者	130	99	31
サービス職業従事者	1,003	578	425
介護サービス職業従事者	202	116	86
美容師・理容師	17	11	6
調理人・バーテンダー	46	36	10
飲食店店員	204	116	88
ホステス・ホスト	48	9	39
遊技場等店員	24	14	10
その他のサービス職業従事者	462	276	186
保安職業従事者	202	193	9
自衛官	45	43	2
警察官・海上保安官・看守・消防員等	62	59	3
その他の保安職業従事者	95	91	4

	総数		
	男性	女性	
農林漁業従事者			
農林漁業従事者	126	99	27
生産工程従事者	844	745	99
輸送・精密機械工	94	84	10
機械工(輸送・精密を除く)	182	171	11
金属加工工	153	147	6
食品・衣料品製造工	125	95	30
その他の生産工程従事者	290	248	42
輸送・機械運転従事者	309	298	11
自動車運転従事者	193	188	5
その他の輸送従事者	98	92	6
機械運転従事者	18	18	0
建設・採掘従事者	600	592	8
建設職人・配管工	234	231	3
土木建設労務作業	286	285	1
電気工事従事者	77	73	4
採掘従事者	3	3	0
通信・運搬・清掃・包装等従事者	481	394	87
通信従事者	55	44	11
運搬従事者	160	148	12
清掃従事者	95	77	18
包装従事者	18	10	8
その他の運搬・清掃・包装等従事者	153	115	38
その他			
その他	546	407	139
学生・生徒等	1,077	591	486
未就学児	0	0	0
小学生	15	9	6
中学生	163	64	99
高校生(全日制)	207	110	97
高校生(定時制・通信制)	125	44	81
高校生(特別支援学校)	7	7	0
高校生(その他・不詳)	12	5	7
大学生(学部)	382	256	126
大学生(夜間学部)	2	2	0
大学生(その他・不詳)	50	31	19
予備校生	6	3	3
専修学校生等(予備校生を除く)	108	60	48
無職者	10,800	6,604	4,196
主婦	855	0	855
主夫	15	15	0
失業者(離職後3か月未満)	374	300	74
失業者(離職後3か月以上)	574	470	104
失業者(離職時期不詳)	166	126	40
利子・配当・家賃等生活者	31	22	9
年金受給者(老齢・遺族給付)	4,134	2,619	1,515
年金受給者(障害給付)	487	281	206
雇用保険受給者	33	27	6
生活保護受給者	838	547	291
ホームレス	15	14	1
その他の無職者(ひきこもり)	955	661	294
その他の無職者(ひきこもり以外)	2,323	1,522	801
不詳			
不詳	351	275	76